

サーバーワークス、AIを業務利用しているITエンジニアへの調査結果を公表

7割以上が会社でAIツールを導入

アマゾン ウェブ サービス（以下：AWS）のAWS プレミアティアサービスパートナーである株式会社サーバーワークス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：大石 良、以下：サーバーワークス）は、ITエンジニアの業務でのAI利用に関する調査結果を公表しましたので、お知らせします。



サーバーワークスは、エンジニアを中心として働き方に関する様々な調査を実施し、新しい時代の働きやすさについて考察していく「働き方ラボ」を立ち上げています。今回の調査結果は、全国に住む20歳以上の企業に勤めるITエンジニアで、業務でAIを利用していると回答した268名を対象に実施したものです。

■これまでの「働き方ラボ」での調査はこちら

[働き方ラボ](#)

■調査のポイント

- 60.1%が「会社で導入されている」と回答し、「個人で利用」と回答したのは22.8%
- 「会社で導入されている」と「（会社導入と個人利用の）両方（15.3%）」を合わせると75.4%となり、業務でAIを活用しているITエンジニアの所属する会社では、7割以上が会社でAIツールを導入
- 5000人以上の企業では「会社で導入されている（60.3%）」「（会社導入と個人利用の）両方（19.2%）」を合わせると79.5%となり、約8割が会社でAIツール導入
- 利用しているツールは、ChatGPTが最も多く51.5%で、次にCopilotの21.3%、社内開発のAIツールの15.7%
- AIを利用する業務で最も多い回答は「ドキュメント作成・要約」で60.8%。「コードの自動生成・補完」に利用している人は半数を超える51.1%、「バグ修正・コードレビュー」に利用している人は45.1%

■調査概要

方法：インターネット調査（Fastaskを利用）

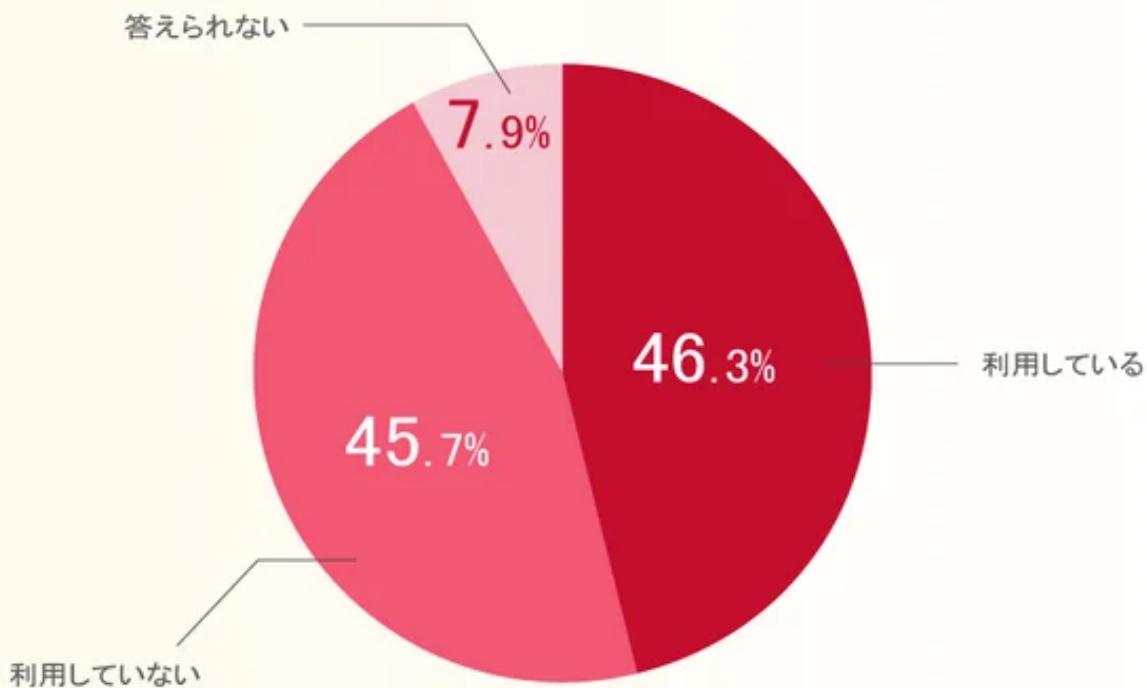
期間：2025年3月18日～3月21日

対象：全国に住む20歳以上の企業に勤めるITエンジニアで、業務でAIを利用していると回答した268名

■調査結果

まず、本調査前のスクリーニング調査において、企業に勤めるITエンジニア1019名に、AIを業務で利用しているかたずねたところ、46.3%が「利用している」、45.7%が「利用していない」と回答し、「答えられない」を除くと約半数ずつに分かれる結果となりました。

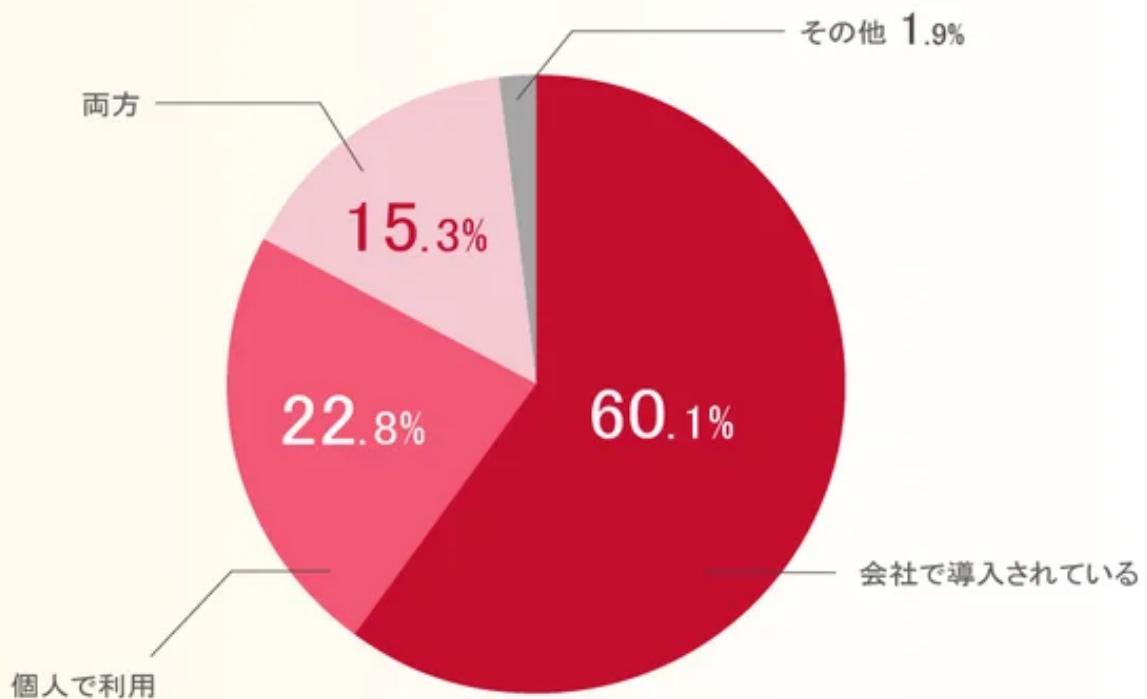
AIを業務で利用していますか



本調査において、AIツールが会社で導入されているか、個人で利用しているかをたずねたところ、60.1%が「会社で導入されている」と回答し、「個人で利用」と回答したのは22.8%でした。

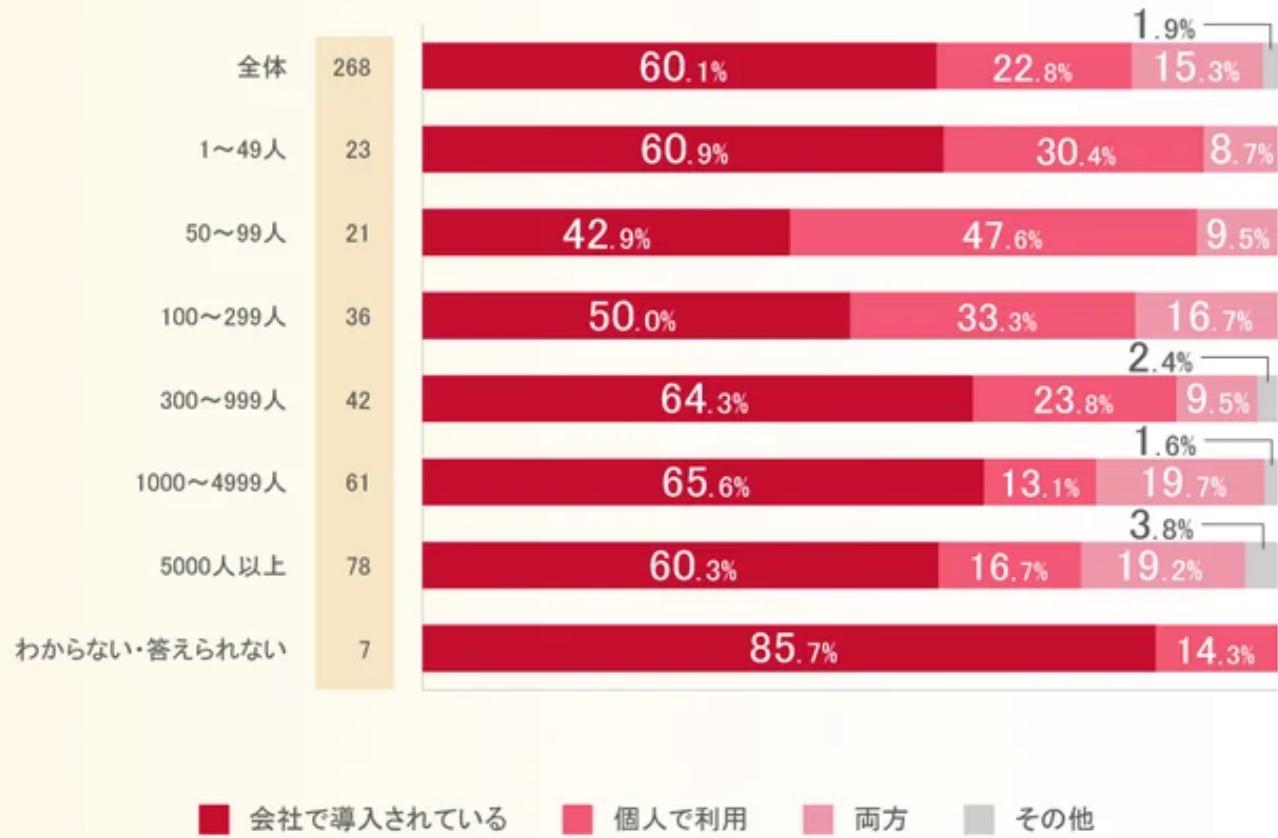
「会社で導入されている」と「（会社導入と個人利用の）両方（15.3%）」を合わせると75.4%となり、業務でAIを活用しているITエンジニアの所属する会社では、7割以上が会社でAIツールを導入していることがわかります。

AIツールは会社で導入されていますか。
もしくは個人で利用していますか



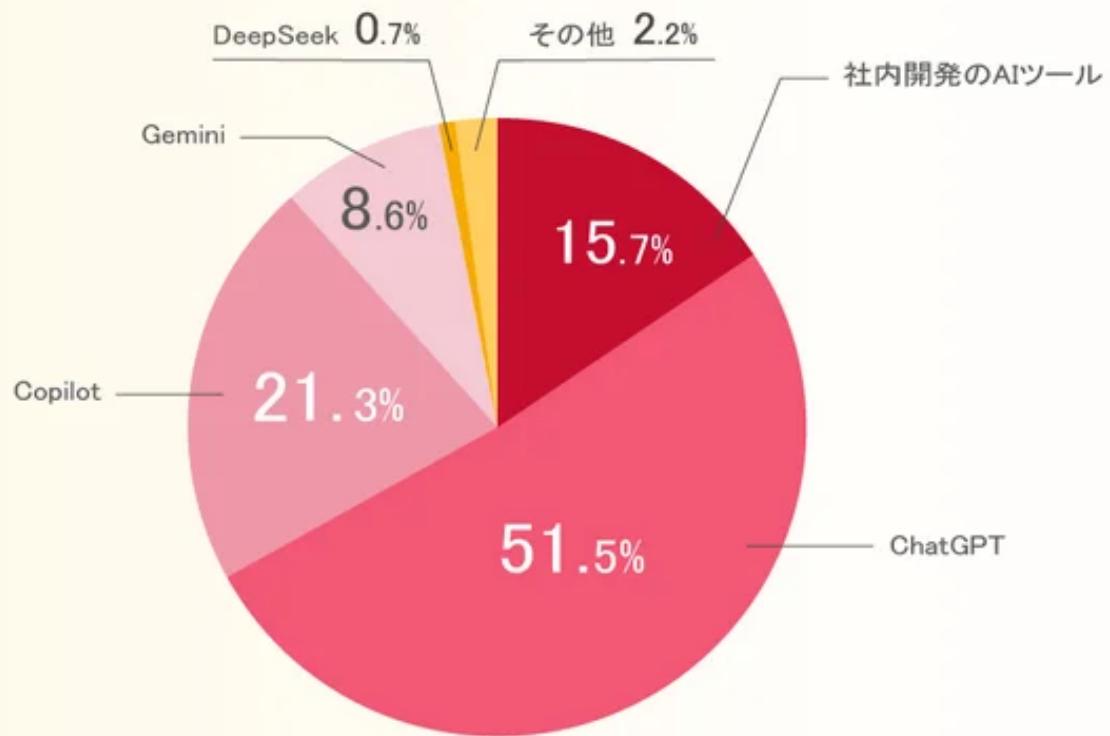
企業規模ごとにAIツールの導入状況を見てみると、5000人以上の企業では「会社で導入されている（60.3%）」「（会社導入と個人利用の）両方（19.2%）」を合わせて79.5%となり、約8割が会社でAIツールが導入されていることがわかります。

一方、299人以下の企業では約3割以上、中でも50～99人規模の企業では47.6%と半数近くが「個人で利用」と答えており、企業でAIツールが導入されていなくても個人でAIツールを利用していることがわかります。

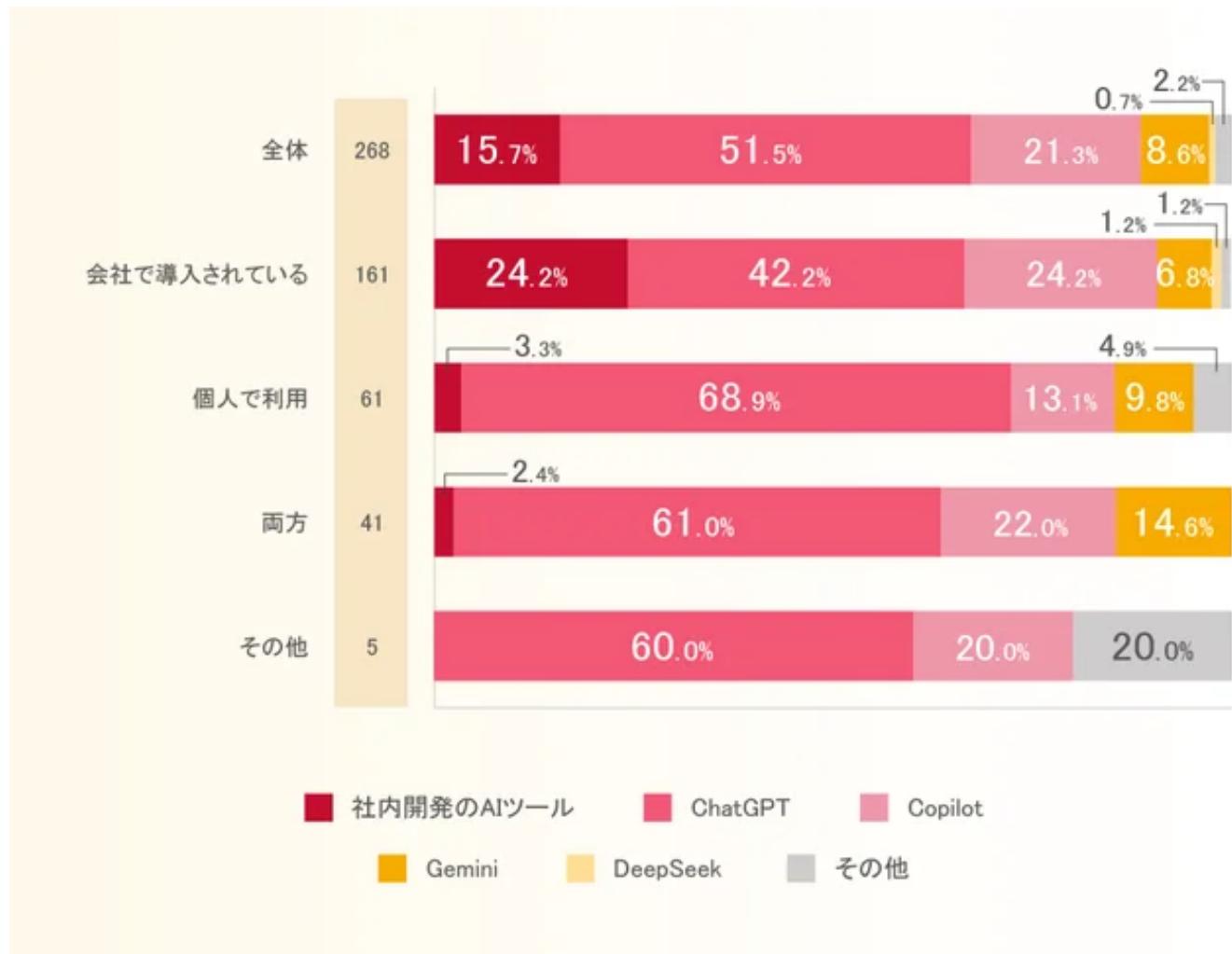


利用しているツールとしては、ChatGPTが最も多く51.5%で、次にCopilotの21.3%、社内開発のAIツールの15.7%となりました。

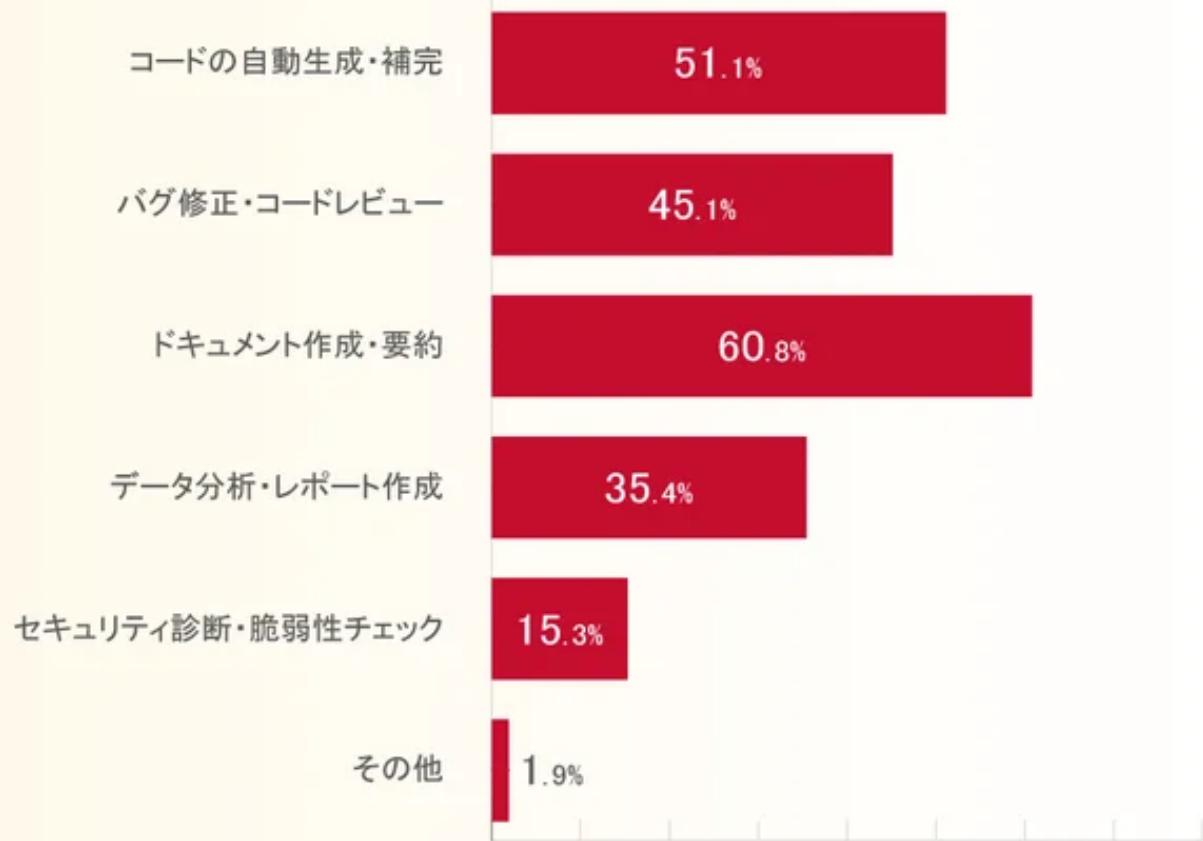
どのAIツールを業務で利用していますか。
複数ある方は最もあてはまるものをお選びください。



会社導入と個人利用で利用するAIツールに違いがあるのか見てみたところ、いずれも最も利用率が高いのはChatGPTでしたが、会社導入の場合、個人利用の場合と比べ、社内開発ツールおよびCopilotの割合が高くなりました。会社導入ではChatGPTが42.2%だったところ、個人利用では68.9%と大きく差が開きました。



どのような業務で利用しているか複数回答でたずねたところ、最も多かったのは「ドキュメント作成・要約」で60.8%でした。「コードの自動生成・補完」に利用している人は半数を超える51.1%、「バグ修正・コードレビュー」に利用している人は45.1%でした。



エンジニアの種類ごとに、AIツールを利用する業務の違いがあるのかを見てみたところ、システムエンジニアは他のエンジニアよりも「コードの自動生成・補完」に利用する割合が高く（56.9%）、開発エンジニアは「バグ修正・コードレビュー」の割合が高くなりました（64.7%）。

どのような業務で利用していますか？

		コードの自動生成・補完	コードレビュー	バグ修正	要約	ドキュメント作成	データ分析	レポート作成	脆弱性チェック	セキュリティ診断	その他
エンジニアの種類	システムエンジニア	56.9%	42.4%	59%	34.7%	17.4%	1.4%				
	開発エンジニア	47.1%	64.7%	55.9%	32.4%	8.8%	2.9%				
	インフラエンジニア (クラウドエンジニア含む)	41.7%	36.1%	72.2%	41.7%	16.7%	2.8%				
	その他のエンジニア	38.9%	11.1%	66.7%	38.9%	16.7%	0%				
	答えられない	50%	50%	100%	50%	50%	0%				

今回の調査では、AI利用のルールやセキュリティへの懸念についてもたずねており、今後第二弾の調査として結果を公開予定です。

■株式会社サーバーワークスについて

サーバーワークスは、「クラウドで、世界を、もっと、はたらきやすく」をビジョンに掲げ、2008年よりクラウドの導入から最適化までを支援している AWS 専業のクラウドインテグレーターです。

2025年2月末時点で、1,410社、24,500プロジェクトを超える AWS 導入実績を誇っており、2014年11月より AWS パートナーネットワーク（APN）最上位の「AWS プレミアティアサービスパートナー」に継続して認定されています。

移行や運用、デジタルワークプレース、コンタクトセンターなど多岐にわたって認定を取得し、AWS 事業を継続的に拡大させています。

取得認定、実績についての詳細はこちらをご覧ください：<https://partners.amazonaws.com/jp/partners/001E000000NaBHzIAN/>

*本リリースに記載された会社名、サービス名等は該当する各社の登録商標です。

*本リリースの情報は発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

当プレスリリースURL

<https://prtentimes.jp/main/html/rd/p/000000125.000075977.html>

株式会社サーバーワークスのプレスリリース一覧

https://prtentimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/75977

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社サーバーワークス

社長室 広報

担当：鈴木、田上

TEL：03-5579-8029

E-mail：pr@serverworks.co.jp